

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2022年6月3日）

■第1版 第1刷（2021年7月20日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
Dr. 坂本'sコラム8					
p84	13行目	高低カリウム血症, 高カリウム血症に代表される電解質異常	高・低カリウム血症, 高カルシウム血症, 高マグネシウム血症に代表される電解質異常	「高マグネシウム血症」は誤植ではなく追記	22/04/28
15. 動悸					
p220	17行目 問題3	次のうち, wide QRS頻拍の治療について正しく述べたものはどれか? 1つ選べ	次のうち, wide QRS頻拍の治療について誤っているものはどれか? 1つ選べ		22/06/03
p222	13行目 問題3解答	(B)アミオダロンは即効性があるわけではない	(C)ベラパミルはVTにも比較的安全に使用できる	21/07/16掲載の正誤表は誤りで, 本来は訂正の必要なし	22/06/03
p.222	13行目 問題3解答	(C)ベラパミルはVTにも比較的安全に使用できる	(B)アミオダロンは即効性があるわけではない		21/07/16